

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	入居者全員揃って外出支援を行う事が方針であるが、この頃では重度・体調の悪い方が数名おり、どのような外出支援を行うのが課題である。	全員で手作り弁当を持ちドライブ等に出掛けられること、また敷地内で食事会・お茶会などで外気浴を日常的に行える。 (寒さや暑さの厳しい時期は、室内でのリクレーションを多くする)	車いすの方でも敷地内なら気軽に出られる為外気浴を行いながら食事・お茶を楽しむ回数を多くする事から取り組み、ドライブ・外食等を積極的に行える様にする。	3 か月
2	18	認知症以外に病気を持っている方への支援方法も課題である。	積極的に専門医の受診を受け体調を良くする。	本人の苦しみを軽減する為にも受診を受け、家族の方にも積極的に協力していただき職員と共に話し合いが出来、全員で外出できる事への取り組みを実行していくこと。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。